

令和8年9月高島市議会定例会 開会挨拶

令和8年8月27日（木）10:00～

おはようございます。

本日、令和8年9月高島市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

開会にあたりましてご挨拶を申し上げます。

まず、先月発生しました熊本地震や先日発生しました千葉豪雨で犠牲になられた方々や被害に遭われた方々に、謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。

熊本地震の被災地支援としましては、高島市民病院から災害派遣医療チーム DMAT を現地へ派遣いたしました。

現在におきましても、宇城市へ住家被害認定調査等の業務を支援するため、本市の職員を現地へ派遣しています。

そして、本日も北陸で大雨特別警報が発表されております。こういった中で、今後も全国の自治体とも連携を密にしながら、防災・減災対策にしっかり取り組んでいかなければならないと考えております。

このように自然災害が多発する中で、市民の皆様の安全安心を支える基盤としまして、日頃より地域防災の要として、消防団の皆様にご尽力をいただいております。

先月開催されました「滋賀県消防操法訓練大会」におきまして、新旭地域の消防団が「小型ポンプ操法の部」で見事、栄えある優勝を飾られました。消防団の皆様のご活動は、改めて高島市の誇りであると感じておりますとともに、深く感謝を申し上げます。

次に、スポーツ分野でも高島市民の大きなお力を感じており、昨年の国スポからの流れがインターハイや各種大会の盛り上がりにつながっていると思います。

また、文化や歴史分野のイベントも開催し賑わいが生まれました。

こうした文化やスポーツの盛り上がりを受け継ぎ、高島市ではこれから秋本番に向けても多彩な催しが予定されております。

これらの賑わいを、新たな仕事の創出など地域経済の活性化につなげていくためには、民間の稼ぐ力を活かすことが必要であり、官民共創の仕組みづくりを推進してまいります。

また、官民共創によって、高島のポテンシャルを活かし 0 を 1 にする新たな取り組みを生み出すためには、財政状況が厳しい中、既存事業や各種料金などの見直しも避けることができませんので、しっかり説明を尽くしながら、公共施設の再編など行財政改革を進めてまいります。

今回、この定例会に提案させていただきます案件は、報告案件 6 件、人事案件 4 件、議決案件 1 件、決算認定 8 件、条例案件 6 件、予算案件 5 件の合計 30 件を予定しております。提案いたします各議案につきまして、何卒、慎重審議のうえ、ご議決を賜りますようお願い申し上げ、開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。